

高知県高岡郡越知町議会

1 政策づくりと監視機能を十分発揮している議会

議会基本条例の制定

22年9月から24年6月まで議会改革調査特別委員会を設置し、20回に及ぶ検討を重ね、議会の組織、運営等に関する調査・研究を行ってきた。従来の議会運営のあり方を見直し、一般質問は回数制限をなくし一問一答方式を導入するなどの会議規則の改正を行うなど、町政に関する論点・争点を納得できるまで解明することが可能になった。新規事業や大規模事業等の説明会や、予算・決算の合同審査を開催するようになり、政策形成の過程や事業の効果、課題等を詳しく理解できるようになった。昨年度、初めて議会報告会や地区別懇談会を開催し、議員が直接出向いて住民と意見交換をすることで、地域の実情や課題を共有することができている。平成24年6月定例会において議員発議により議会基本条例を全会一致で可決し、6月21日から施行された。本条例は、議会および議員の活動原則を定め、年1回以上の町民との懇談会の開催や、町長には政策の策定段階における議会との意見交換や情報提供を求め、議員相互間の自由かつ達な討議により意思決定に努めることとしている。議員のさらなる資質の向上と議会の活性化に取り組んでいる。

2 住民に開かれた議会

(1) 議会広報

議会活動全般を公正で客観的に捉え、町民に分かりやすく、読みやすい内容で、親しんでもらえる紙面作りを心がけている。議会広常任委員会は5人で構成しており、定例会毎に4回から5回ほど委員会を開き、編集作業や写真撮影、取材を行っている。最終ページの、個人や団体の趣味やサークル活動取材する「議会ですこんにちは」の企画も好評である。町村議会広報全国コンクールにも毎年応募しており、23年度まで7年連続入賞しており、委員の励みにもなっている。毎年、県内外からの視察研修の依頼があり、23年度は8市町を受け入れし、意見交換を行っている。自らが学ぶこともあり、毎回有意義な研修となっている。また、全国や県内での広報研修会にも参加し、全国コンクール上位議会広報誌を取り寄せて参考にするなど、より研さんを積み、紙面の充実に努めている。

(2) 町のホームページの活用

町のホームページで議員名簿、一般質問内容、議案審議結果などの議会情報を公開し、町外へも議会情報を発信している。また、会議録も迅速に公開する

よう努めているほか、議会だよりも見ることができる。定例会の招集通知後に、議会の日程をホームページ上に公開し、定例会開会の前日と当日には町内の行政無線での傍聴を呼び掛けている。

(3) 地区別懇談会、議会報告会

議会基本条例でも年1回以上の開催を位置づけている。昨年初めて開催したが、住民からも「続けてもらいたい」と期待の声やご意見も数多くいただいた。議会と町民が理解し合うことができる画期的な取り組みであるので、参加町民からのアンケートも参考に、今後も少しずつ改善を図りながらより良いものにしていきたいと考えている。

3 地域振興のために特別な取り組みをした議会

(1) 議員研修

町の課題となっていることを全員協議会で検討し、2年に1回、全議員での先進地視察研修を行っている。24年度は、地区別懇談会でも意見が出された、公共交通とデマンドバスの取り組みについて県外研修を行うなどし、住民からの要望に沿った政策の提言を行っている。また、市町村からの研修依頼は、可能な限り受け入れをしており、有意義な情報交換と、議員の自己研さんにも繋がっている。

(2) 町内の行事への参加や地区別懇談会

町内で開催される事業や催しに積極的に参加しており、地域に出向くことで、町民からの意見を把握し、地域の実情や課題を共有することができており、一般質問等を行うなど、議会活動に生かしている。